

令和6年度全国学力・学習状況調査の結果の分析

逗子市立逗子小学校

調査結果の概要及び教科の課題等（○良かった点や特徴ある点等 ●課題や改善点等）

全国・県と比較して $\pm 5\%$ の差が見られる内容について中心に分析し、自校の指導計画や授業づくりに活用してください。

【 国語 】

《言葉の特徴や使い方に関する事項》

○主語と述語との関係を捉えることができている。

《情報の扱い方に関する事項》

●情報同士の関係をつなげる方法や、図を使って語句同士の関係を表現することが苦手である。

《話すこと・聞くこと》

○目的に応じて集めた材料を分類したり、関連付けたりすることで、どのような内容を伝えるべきかを考えることができている。

《書くこと》

○目的や意図に応じて集めた情報を分類したり、関連付けたりすることで、伝えたいことを明確にすることができる。

●事実と感想を、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表すことが苦手である。

《読むこと》

○登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えることができている。

●全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることが苦手である。

《児童質問紙 国語に関する質問》

○国語の学習の大切さや、将来、社会に出て役立つと感じている児童が多くいる。

【 算数 】

《数と計算》

○正答率が高く、基本的な計算能力が身につけていることが分かる。

●2位数÷1位数の筆算について図を基に各段階の商の意味を考える問題の正答率が下がる傾向にある。

《図形》

○正方形の意味や性質について理解している。

●直方体等の立体の見取り図を書くこと図形を構成する要素に着目すること、図形構成について考察することなど、問題を解決するための諸要素に見通しをもち、筋道を立てて考え、その考え方や解決方法を説明することに課題がある。

《変化と関係》

- 比例関係を活用したり、割合を求めたりするなど、二つの数量の関係について考察する力が身に付いている。
- 伴って変わる二つの数量が比例の関係にあることを用いて、知りたい数量の大きさの求め方と答えを式や言葉を用いて記述することに課題がある。

《データの活用》

- 資料から必要とする情報を取捨選択することができている傾向にある。

《児童質問紙 算数に関する質問》

- 算数の学習を、実生活と結び付けて考えたり、その有効性を実感したりしている児童が多い。

【児童質問紙の結果 特徴的なことや課題と考えられること等】

- 基本的な生活習慣（毎日朝食を食べる、決まった時間に寝起きする等）が整っている児童の割合が高い。
- 自己肯定感が高い児童の割合が、国や県と比較して高い。
- 将来の夢や目標をもっている児童の割合が国や県と比較して高い。
- 学校に通うことや、日々の友達との関わりに関して、肯定的にとらえている児童の割合が高い。
- 学校の授業以外で（塾を含む）勉強をしていると答える児童の割合が国や県と比較して高い。
- ICT 機器の学習利用について肯定的にとらえている児童の割合が国や県と比較して高い。
- いじめに対する意識が国や県と比較して低い。
- 本が自豊富にある家庭が少ない。
- 地域や社会のために何かしてみたいと考える児童の割合が国や県と比較して低い。
- 学習で躓いたとき、教師が教えてくれるという安心感をもっている児童の割合が国や県と比較してやや低い。

◎調査の結果を受けて、今後の指導改善に向けて学校として取り組むこと

- ・自分の考えを表現する学習の際は、他者により理解してもらうことを考えながら取り組めるよう学習内容を工夫していく。
- ・塾に通っている児童が多いこともあり、通っていない児童との学力に差が生じないようにするためにも学力差や学習進度差があっても個々に最適な学びができるよう指導内容を吟味していく。
- ・今後も ICT 機器の効果的な活用方法を指導し、実践することを通して ICT を使用することによって学びがより広がったり深まったりするという経験をさせていきたい。そのためにも、教員の ICT 技能の向上を図っていく。また、児童自身が ICT を有効的に使える場面なのかどうかを考えることができるようにしていく。
- ・道徳の学習や学校生活アンケート等を利用して、いじめに対する意識を啓発していく。
- ・逗子をよりよくするために、自分たちができることを考え、計画し、実践する学習等、地域を主とした学習をさまざまな教科に取り入れ、児童が主体的に学習に向かえるようにする。
- ・児童が、学習を進める際に分からないことをそのままにせず、安心して質問できるような授業づくりを展開していく。また、児童一人ひとりに寄り添い、児童の実態に合った支援をしていく。